

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわりABA教室		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2026年1月5日		2026年1月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	清潔な環境づくりやケガをしない工夫がされている	毎日の掃除や、床にマットを敷き詰めるといった方法で、子どもの動きを予測して対応することができている。 日々の療育の中で、危険を感じた内容は職員間で共有し、その対策についての検討を行っている。	左記の内容を継続して行う。
2	支援計画が具体的で、その子に合っている	どのお子様に対しても、計画を半年に一度見直しており、内容についても職員同士で話し合っ検討することができている。 また、具体的なデータをもとに、半年で伸びたところと、今後伸びるであろう部分を保護者とも確認したうえで、計画を立てている。	左記の内容を継続して行う。
3	支援体制が整っていると見える	セラピーが終わった後の時間などで、定期的に親御さんと話す機会を取るよう工夫している。その中で、セラピー中の様子だけでなく、普段の生活や園での相談事についてもお伺いし、セラピーの中で提供できる支援を提案するようにしている。また、困りごとがあった時には、いつでも相談可能であると案内している。	左記の内容を継続して行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	壁面の本やおもちゃが地震で落ちそう	棚から物が落ちることに対する地震対策ができていなかった。	おもちゃの配列を変更し、重いものを低い位置に配置するようになった。 棚の物や絵本が落下しないよう、落下防止テープを新たに設置した。
2	気が散りやすい、メリハリがない、自分の好きな玩具に逃げ込みやすい それぞれの先生でやり方に違いを感じる	見える状況下でも、気持ちを切り替えて活動へ参加できることを練習している。 幼稚園や保育園での、様々なやり方に幅広く対応できるように、それぞれの先生毎でのやり方を行っている。 以上の説明を、保護者様へ丁寧に行う機会が少なかった。	保護者への説明を丁寧に行うため、コラム欄を設けた。
3	その他地域の子どもと関わる機会はない	兄弟児等と関わる機会があり、その際に指導が必要な時は行うことがあるが、その他の取り組みについては行っていない。	園に在籍しているので、ここでは設定していない。